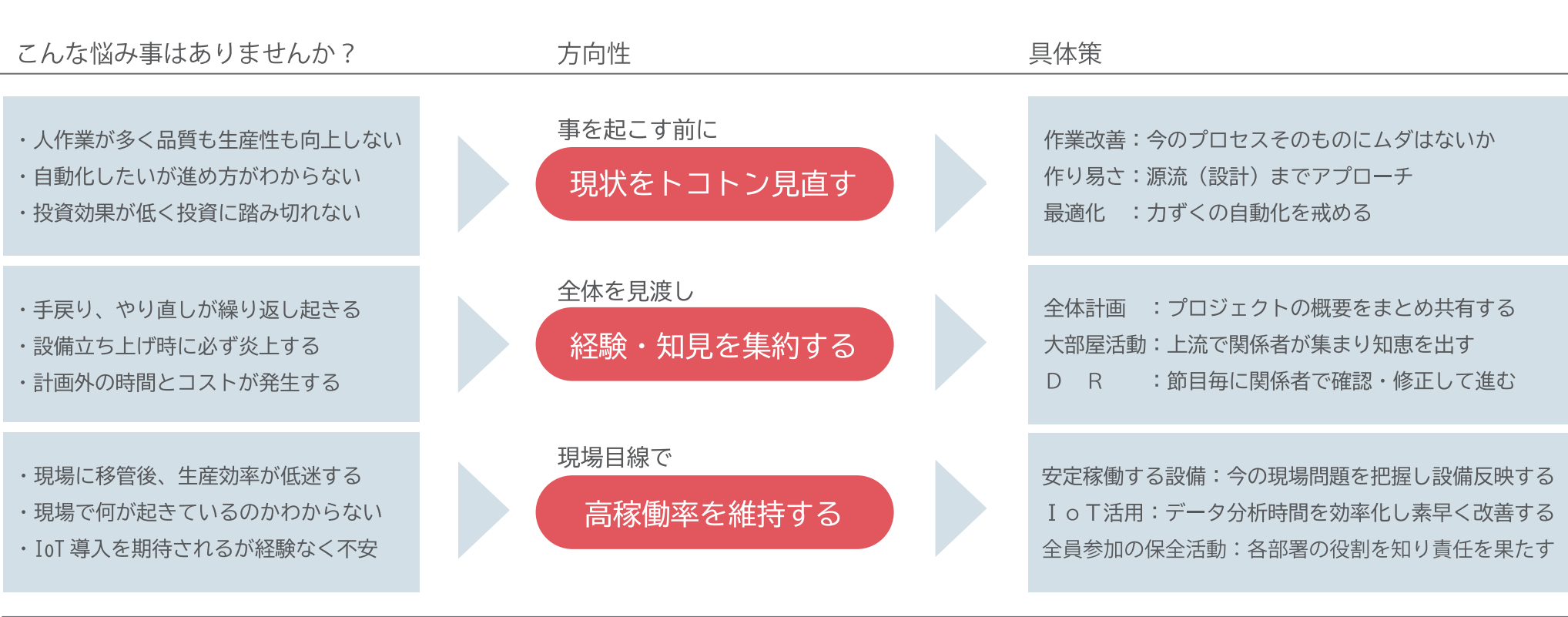


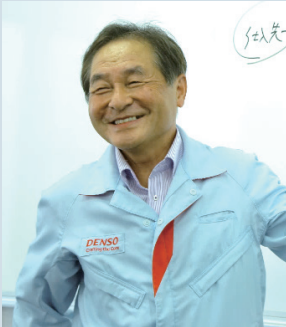
高付加価値を生み出す人材を育成する 生産技術の応用・実践講座

本講座では、企業の大小、生技経験の多少を問わず、主に生産性向上・自動化の視点から、生技が果たすべき役割、勘所、潜在リスク等を、企画から生産までの実務手順に沿って分かり易く解説します。また、座学に留まらず、ムダ取りを徹底するリーン思想を体感できる演習等を通して新たな気づきと腹落ちを促し、職場での応用実践に繋がます。最後に、デジタル時代への備えとして、IoT 導入事例と手順を紹介します。全 6 回の講座を通して、一人でも多くのモノづくりの醍醐味、面白さを知る生産技術人材を養成します。



講師　　原田　浩史　氏

1980年　名古屋大学工学部機械工学科、
1989年　スタンフォード大学工学修士課程経営工学課修士課程卒業
1980年　日本電装株式会社(現デンソー)入社
生産技術部にて工程設計、生産技術開発に従事
1991年、2008年、2015年より計15年、北米デンソーへ出向
2001年　生産技術部長(主に電子系)
2008年　北米拠点のDirectorとして北米生技・工機を統括
2019年　帰任　産官学共同プロジェクト「LASI」講師と、
Lean Automationスクールのプロジェクトリーダーとして
人材育成を推進
2023年　退社後、引き続きリーン思想に基づくモノづくり支援活動を実施中



詳細

▶日　程　2025.4/22(火).5/27(火).6/24(火).7/22(火).8/26(火).9/30(火)　全6回

▶時　間　各日 10:00～17:00

▶参加費　会員：220,000円(税込)　非会員：253,000円(税込)

▶定　員　15名

▶会　場　中産連ビル(名古屋市東区白壁3-12-13)研修室

▶対　象　自動化・IoT活用を推進していきたいと考える生産技術者、担当者

▶申込み　別添お申込書にてFAX・メールいただくか、
当連盟HPよりお申込みください

カリキュラム							
リーン生産（基本）		×	コア技術（差別化）		×	IT 技術（効率化）	
第1 単元	第2 単元	第3 単元	第4 単元	第5 単元	第6 単元		
総論・イントロ	前さばき	自動化技術	設備手配・立上げ	保守改善・I o T	工場物流		
生産技術の役割 ・ 工程開発 ・ 生産システム設計 ・ プロジェクト推進 リーンオートメーションとは 自動化投資戦略 LA推進の3ステップ ・ 自動化前の合理化 ・ シンプル自動化 ・ 保守・改善	作業改善の基礎 ・ 山積み表 ・ 標準作業組み合わせ票 演習Ⅰ 手作業工程のムダどり レゴカーの手作業工程改善 部分自動化の進め方 自動化マップ 演習Ⅱ 半自動の進め方 作り易い製品設計	組立技術の基礎 自動化ラインの構成要素 ・ 部品供給 ・ チャック ・ ロボット ・ 検査/計測 合理化構想立案の進め方 演習Ⅲ レゴカー自動組立ライン 構想（ポンチ絵）	自動化ラインの実際 ・ ビデオ工場見学 設備仕様書の作成 ・ 設備計画書 ・ 加工能力指示書 ・ 工程能力指示書 ・ 加工条件書 演習Ⅳ 設備仕様書の作成 設備仕様書の留意点 設備総合効率と稼働ロス 生まれの良い設備作り	生産活動の実際 計画者が知っておく事 ・ TPM活動 ・ 保全力強化 演習Ⅵ 稼働率計算 IoT導入の基礎 IoT導入事例 IoT導入の勘所	停滞のないシンプルな流れ 演習Ⅶ 物流の可視化 物と情報の流れ図 自動化前の物流前さばき 自動化機器の導入 総合まとめ ・ Lean Automationの勘所 ディスカッション 自社の目指す将来の工場像		